

雪氷研究大会（2011・長岡）

プログラム

会期：2011年9月19日（月）～9月23日（金）

会場：ハイブ長岡（長岡市産業交流会館）

長岡グランドホテル（懇親会のみ）

主催：（社）日本雪氷学会・日本雪工学会

日程および発表プログラムは8月9日現在のものです。
最新の情報は大会ホームページまたは実行委員会でご確認ください

大会日程

日付	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
19日 (月)	C会場							雪氷化学分科会		極地雪氷分科会			
	会議室D							雪氷俳句交流会		雪工学会理事会・国際会議準備会			
	会議室E												
	受付									交流ロビー(2階)			
20日 (火)	大展示ホール	技術展示											
			消融雪講演会				楽しい防災教室		公開シンポジウム 「どうなる日本の雪国？」				
		ポスター展示				コアタイム1		コアタイム2		ポスター展示			
	A会場	開 会 式	口頭発表 (防災計画・建物と雪)		受賞 講演		企画セッション1 「平成23年豪雪」		企画セッション2 「積雪期の地震防災」		気象水文分科会		
	B会場		口頭発表 (水河・水床)								雪氷工学分科会		
	C会場		口頭発表 (雪氷物理)			衛星観測分科会		雪氷物性分科会		雪崩分科会・ 雪崩防災委員会			
	会議室D				雪氷 電子情報 委員会	雪氷 事業委員会					凍土分科会		
	会議室E				雪工 組織委員 会・編集委員会			雪氷 関東以西 支部役員会		VIP 賞選考 委員会			
受付	エントランスロビー(1階)												
21日 (水)	大展示ホール		技術展示										
			新潟県融雪技術協会 技術講習会			企画セッション3 「道路雪害の賢人 から学ぶ」		消雪パイプ誕生50周年記念 公開シンポジウム					
		ポスター展示		コアタイム3		ポスター展示							
	A会場	口頭発表 (雪前)			雪氷学会 授賞式		企画セッション4 「地球雪氷分野の 研究推進体制」		雪氷学術 委員会		雪氷学会 臨時総会		
	B会場	口頭発表 (気候変動1・融雪)					水河情報センター						
	C会場	口頭発表 (雪氷化学・積雪の構造)			雪氷 評議員会								
	会議室D			雪氷 編集 委員会	雪氷 理事会								
	会議室E												
受付	エントランスロビー(1階)												
22日 (木)	A会場	口頭発表 (鉄道・道路)		受賞 講演		口頭発表 (降雪・着氷雪)		授賞 式※1	企画セッション5 「雪結晶をめぐる 最近の話題」				
	B会場	口頭発表 (吹雪・吹雪対策)				口頭発表 (地すべり・雪崩対策)							
	C会場	口頭発表 (凍土・雪利用技術)			口頭発表 (海水・気候変動2. 衛星観測・計測技術)		吹雪分科会						
	会議室D	BGR 編集 委員会		雪氷 支部長・ 幹事長会議		雪氷 広報 委員会		雪氷 財務 委員会					
	会議室E												
受付	交流ロビー(2階)												
23日 (金)	大展示ホール	雪氷学会 in Nagaoka ～雪と氷のポケット・サイエンス～											

※1 VIP 賞および学生奨励賞の授賞式

※2 大会事務局は会議室F

研究発表プログラム 口頭発表1

1鈴:7分, 2鈴:9分(発表終了), 3鈴:12分(質疑討論終了)

◎は雪工学会受賞記念講演(質疑を含めて24分)

9月20日(火) 9:30~12:00

A 会場

防災計画・建物と雪(9:30-12:00)

座長: 堤 拓哉(北海道総合研究機構北方建築総合研究所) A1-1~6担当

座長: 富永慎秀(新潟工科大学) A1-7~11担当

- A1-1 積雪地住民の災害を想定した人力搬送作業の生理的応答
須田力○(北方圏体育スポーツ研究会), 上西良樹(北海道大学大学院教育学院)
- A1-2 中越発・雪害ボランティアセンター2011-除雪ボランティアの安全管理-
諸橋和行(社団法人中越防災安全推進機構)
- A1-3 只見町地元大工・工務店の活性化に関する調査研究-只見町住人の住意識(その1)-
山形敏明○(郡山女子大学), 細川和彦(北海道工業大学), 北川圭子(郡山女子大学), 苫米地司(北海道工業大学)
- A1-4 積雪期の地震に対する木造住宅の耐震性に関する研究-屋根雪の動的挙動を考慮した場合における地震被害状況の検討-
千葉隆弘○(北海道工業大学), 高橋徹(千葉大学大学院工学研究科), 植松武是(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所),
苫米地司(北海道工業大学)
- A1-5 耐震・断熱改修時における接合部の仕様が耐震診断結果に及ぼす影響
渡部大地○, 千葉隆弘(北海道工業大学), 植松武是(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所), 苫米地司(北海道工業大学)
- A1-6 長野県北部地震(M6.7)の住家被害について-雪のある時の地震対策-
深澤大輔(新潟工科大学)
- A1-7 太陽電池アレイから滑落した雪の省電力融雪システムの検討
石川貴祥○, 佐藤徳紀(山形大学大学院理工学研究科大学院生), 東山禎夫(山形大学大学院理工学研究科教授・工博)
- A1-8 寒地の小学校の教室環境改善-窓の多層化による冬季の環境改善-
佐々木隆(岩手県立大学)
- A1-9 建築物の配置計画と吹きだまり性状に関する実験的研究
畠山真直○, 千葉隆弘(北海道工業大学), 堤拓哉(北海道総合研究機構北方建築総合研究所), 苫米地司(北海道工業大学)
- A1-10 単体建物モデルを対象とした吹きだまり制御に関する研究-CFDによる乱流モデルが再付着距離に与える影響-
横山竜大○(日本大学大学院理工学研究科), 半貫敏夫(日本大学非常勤講師)
- ◎ A1-11 建築物を対象とした雪対策に関する一連の研究-平成22年度日本雪工学会学術賞を受賞して-
堤拓哉(北海道総合研究機構北方建築総合研究所)

B 会場

氷河・氷床(9:30-12:00)

座長: 内藤 望(広島工業大学) B1-1~6担当

座長: 倉元隆之(国立極地研究所) B1-7~12担当

- B1-1 "GAMDAM Project"高精度氷河台帳作成プロジェクト紹介
坂井亜規子○, 縫村崇行, 永井裕人, 藤田耕史(名古屋大学)
- B1-2 スイスアルプス・ロース氷河における底面流動速度の観測
西村大輔○, 津滝俊(北海道大学低温科学研究所/北海道大学大学院環境科学院), 杉山慎(北海道大学低温科学研究所)
- B1-3 水圧に依存した底面流動則を用いたペリト・モレノ氷河の流動モデル
杉山慎(北海道大学低温科学研究所)
- B1-4 パタゴニア・ウプサラ氷河における近年の急速な後退と流動速度の増加
榊原大貴○(北海道大学大学院環境科学院), 杉山慎(北海道大学低温科学研究所), 澤柿教伸(北海道大学地球環境科学研究所)
- B1-5 南米・北パタゴニア氷原エクスペラドローレス氷河の氷河表面流水路の移動
安仁屋政武
- B1-6 アラスカ, グルカナ氷河の表面アルベドと不純物, 雪氷藻類群集の過去10年間の変化
竹内望○, 内田真実, 糸賀一誠, 永塚尚子, 世良峻太郎(千葉大学大学院理学研究科)
- B1-7 中国天山山脈・ウルムチNo.1氷河の雪氷藻類群集-高度変化および他のアジア地域の氷河との比較-
田中聡太○, 竹内望(千葉大学大学院理学研究科), Zhongqin Li(中国科学院)
- B1-8 モンゴル・アルタイ・Potanin氷河の長期質量収支変動-過去数十年スケール-
紺屋恵子○, 門田勤, 大畑哲夫, 矢吹裕伯(海洋研究開発機構)
- B1-9 棚氷の底面融解による南極氷床変動の変動性
佐藤建○(北海道大学大学院環境科学院/北海道大学低温科学研究所), グレーベラルフ(北海道大学低温科学研究所)

- B1-10 ドームふじ深層掘削孔検層観測と氷床底面状態
 本山秀明○(国立極地研究所/総合研究大学院大学), 新堀邦夫(北海道大学低温科学研究所), 倉元隆之(国立極地研究所), 飯塚芳徳(北海道大学低温科学研究所), 三宅隆之(滋賀県立大学環境科学部), 平林幹啓(国立極地研究所), 的場澄人(北海道大学低温科学研究所)
- B1-11 南極ドームふじにおける最終氷期の気候・環境変動—AIM3と4の高時間分解能解析—
 東久美子○(国立極地研究所/総合研究大学院大学), 蓼沼拓也(総合研究大学院大学), 三宅隆之, 平林幹啓, 倉元隆之(国立極地研究所), 本山秀明(国立極地研究所/滋賀県立大学)
- B1-12 南極氷床コアに記録された氷期における数千年スケールの気候変動
 川村賢二○(国立極地研究所), ドームふじ氷床コア研究プロジェクト

C会場

雪氷物理 (9:30-12:00)

座長： 八久保晶弘 (北見工業大学) C1-1~6担当

座長： 島田 互 (富山大学) C1-7~12担当

- C1-1 土壌分野の理論を応用した積雪内部の水の移動に関する研究
 山口悟○(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 渡辺晋生(三重大学大学院生物資源学研究所)
- C1-2 積雪—土壌間の水分移動モデルの構築
 平島寛行○, 山口悟(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- C1-3 携帯型赤外線カメラを用いた積雪の熱赤外域射出特性の可視化
 堀雅裕○, 谷川朋範(宇宙航空研究開発機構), 青木輝夫(気象研究所), 八久保晶弘(北見工業大学), 杉浦幸之助(海洋研究開発機構), 朽木勝幸, 庭野匡思(気象研究所)
- C1-4 屈折コントラストX線イメージング法を用いた氷床コア中におけるエアハイドレート の三次元分布解析
 竹谷敏○, 後藤義人(産業技術総合研究所), 米山明男, 上田和浩(日立製作所), 宮本淳, 本堂武夫(北海道大学), 堀彰(北見工業大学), 兵藤一行(高エネルギー加速器研究機構), 武田徹(北里大学)
- C1-5 過冷却水中で成長する樹枝状氷結晶の三次元的形態測定
 浅川幸則○(富山大学大学院理工学教育部(理学)), 島田互(富山大学大学院理工学教育部(理学))
- C1-6 -40℃~-55℃における人工雪結晶生成実験とその特徴 (第2報)
 柿崎佑希○, 原田康浩(北見工業大学), 村井昭夫(北見工業大学/金沢市立内川中学校), 亀田貴雄(北見工業大学)
- C1-7 低温域で生成される放射状針状結晶の特徴—結晶主軸の相互角度分布—
 原田康浩○, 中拂匠, 柿崎佑希(北見工業大学), 村井昭夫(北見工業大学/金沢市立内川中学校), 亀田貴雄(北見工業大学)
- C1-8 放射冷却による無気泡・単結晶氷の生成条件—その4
 上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 梁瀬将, 今中大輔○(長岡技術科学大学大学院工学研究科 大学院生)
- C1-9 復氷過程における氷中熱流および水膜流の問題
 対馬勝年(富山大学)
- C1-10 光硬化性樹脂を用いた雪結晶レプリカの形状転写性評価
 柳敏○, 青木祐弥(北見工業大学大学院工学研究科), 久保明彦, 亀田貴雄, 田牧純一(北見工業大学工学部)
- C1-11 結晶面と曲面の共存と雪結晶の成長
 山下晃
- C1-12 雪氷教育の可能性をさぐる (1)
 平松和彦○(福山市立大学), 高橋修平(北見工業大学大学院)

研究発表プログラム 口頭発表 2

1鈴:7分, 2鈴:9分(発表終了), 3鈴:12分(質疑討論終了)

9月21日(水) 9:30~11:30

A 会場

雪崩(9:30-11:30)

座長: 小松麻美(日本気象協会) A2-1~5担当

座長: 小杉健二(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) A2-6~9担当

- A2-1 北海道山岳域での雲粒なし降雪結晶による弱層の形成について
中村一樹○, 佐藤友徳(北海道大学大学院地球環境科学研究院), 藤吉康志(北海道大学低温科学研究所), 西村浩一(名古屋大学大学院環境学研究所)
- A2-2 十数cmの新雪層が崩れ落ちた面発生乾雪表層雪崩(事例報告)
金田安弘○(社)北海道開発技術センター, 山本弘二((株)構研エンジニアリング), 竹内政夫(NPO法人雪氷ネットワーク)
- A2-3 北海道の峠部における雪密度と剪断強度の関係
横山博之○(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所/北見工業大学), 高橋修平(北見工業大学), 佐藤圭洋(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所)
- A2-4 スラブ(雪崩層)の強度を考慮した積雪安定度の検討
池田慎二○(土木研究所雪崩・地すべり研究センター), 竹内由香里(森林総合研究所十日町試験地), 野呂智之(土木研究所雪崩・地すべり研究センター)
- A2-5 情報共有システムによって把握された白馬山岳域での積雪不安定性—2011年2月28日から3月10日までの不安定性の特徴—
出川あずさ○(特定非営利活動法人日本雪崩ネットワーク), 池田慎二(土木研究所雪崩・地すべり研究センター)
- A2-6 福井県勝山市横倉の神社境内(階段)で発生した小雪崩—平地積雪の ρ -Profileを利用した雪崩予知手法—
伊藤文雄, 北川博正
- A2-7 奥大山スキー場雪崩事故調査報告
太田あみ○(新潟大学大学院(新潟県妙高砂防事務所)/NPO法人ACT), 和泉薫(新潟大学災害・復興科学研究所/NPO法人ACT), 元村幸時(NPO法人ACT)
- A2-8 新潟県魚沼地域における雪崩応急対応事例—自衛隊派遣による応急対応—
和田豊(新潟県魚沼地域振興局地域整備部), 岩崎剛○, 町田誠(町田建設(株)), 町田敬(長岡技術科学大学)
- A2-9 雪崩と樹木の力学
納口恭明○(独立行政法人防災科学技術研究所), 竹内由香里(独立行政法人森林総合研究所)

B 会場

気候変動1・融雪(9:30-11:30)

座長: 杉浦幸之助(海洋研究開発機構) B2-1~4担当

座長: 上野健一(筑波大学) B2-5~9担当

- B2-1 冬期降水量のうち降雪量が占める割合と気温の関係
竹内由香里○(森林総合研究所十日町試験地), 遠藤八十一, 熊倉俊郎, 藤田学斗(長岡技術科学大学)
- B2-2 中部山岳域における低気圧通過時の冬季降雨の発生
上野健一○(筑波大学大学院生命環境科学研究所), 佐藤香枝(明星電気(株))
- B2-3 積雪寒冷地における降積雪量の変動傾向について
原田裕介○, 松澤勝(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所), 伊東靖彦(独立行政法人土木研究所雪崩・地すべり研究センター), 上田真代, 松下拓樹(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所)
- B2-4 積雪変態・アルベドプロセス(SMAP)モデルへの土壌サブモデルの導入
庭野匡思○, 青木輝夫, 朽木勝幸(気象研究所物理気象研究部), 坂征宏(気象研究所気候研究部), 兒玉裕二(北海道大学低温科学研究所), 岩田幸良(北海道農業研究センター)
- B2-5 SNOWPACKを用いた北海道の気候変動に伴う雪質変化推定の試み—擬似温暖化実験による予測—
中村一樹○, 佐藤友徳, 山中康裕(北海道大学大学院地球環境科学研究院), 西村浩一(名古屋大学大学院環境学研究所)
- B2-6 雪氷変化に伴う北海道の将来気候への影響—擬似温暖化実験による予測—
松村伸治○, 佐藤友徳(北海道大学大学院地球環境科学研究院)
- B2-7 簡便な積雪データ同化も用いたシベリア・レナ川流出シミュレーション
鈴木和良○(独立行政法人海洋研究開発機構・地球環境変動領域), リストングレン(コロラド州立大学・大気共同研究所), 馬燮鈞(独立行政法人海洋研究開発機構・地球環境変動領域)

- B2-8 領域気象モデルWRFによるモンゴル西部の積雪分布
杉浦幸之助○, 北端秀行(海洋研究開発機構)
- B2-9 Temperature-Radiation Index Modelによる表面融雪量の推定精度の評価
伊豫部勉○, 河島克久(新潟大学災害・復興科学研究所), 松元高峰(パタゴニア生態系研究センター), 外狩麻子, 島村誠(東日本旅客鉄道株式会社JR東日本研究開発センター)

C会場

雪氷化学 (9:30-10:30)

座長： 渡辺幸一 (富山県立大学)

- C2-1 節レベルでの識別を目的としたペルーハ氷河中のマツ属花粉 1 粒ずつのDNA分析
中澤文男○, 植竹淳(国立極地研究所), 陶山佳久(東北大学), 金子亮(東京大学), 竹内望(千葉大学), 藤田耕史(名古屋大学), 本山秀明, 神田啓史(国立極地研究所)
- C2-2 アラスカ・オーロラビークアイスコア中の化学シグナルの長期変動
的場澄人○(北海道大学低温科学研究所), 對馬あかね, 佐々木央岳(北海道大学低温科学研究所/北海道大学環境科学院), 白岩孝行(北海道大学低温科学研究所/総合地球環境学研究所), 吉川謙二(アラスカ大学フェアバンクス校)
- C2-3 大気ダストから降水中に溶出する鉄濃度-アイスコアと積雪試料を用いた大気ダストの溶解度実験-
佐々木央岳○(北海道大学大学院環境科学院), 的場澄人(北海道大学低温科学研究所), 中村一樹(北海道大学大学院地球環境科学研究所), 佐藤和秀(長岡工業高等専門学校), 白岩孝行(北海道大学低温科学研究所)
- C2-4 冬期降水の過酸化水素濃度と主要イオン濃度
佐藤和秀○, 若井良太, 吉岡大佑(長岡工業高等専門学校), 亀田貴雄(北見工業大学), 石坂雅昭(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 竹内由香里(森林総合研究所十日町試験地), 横山宏太郎, 小南靖弘(中央農業総合研究センター北陸研究センター), 五十嵐誠(国立極地研究所)
- C2-5 中部山岳地域における積雪の雪氷化学研究-乗鞍高原での積雪連続観測-
鈴木啓助○(信州大学理学部/信州大学山岳科学総合研究所), 高橋広樹(信州大学理学部)

積雪の構造 (10:40-11:30)

座長： 鎌田 慈 (鉄道総合技術研究所)

- C2-6 立山室堂平での積雪層内部の冬期変成-2010年11月と2011年4月の比較から-
谷口貴章○(富山大学理学部地球科学科), 島田互(富山大学大学院理工学研究所(理学) 准教授・理博)
- C2-7 プッシュゲージによる硬度和積雪の微細構造との関係
荒川逸人(野外科学株式会社)
- C2-8 降雨に伴う積雪の強度変化
伊藤陽一(名古屋大学大学院環境学研究科), 伊東靖彦○(土木研究所雪崩・地すべり研究センター), 松下拓樹(土木研究所寒地土木研究所), 平島寛行(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 野呂智之(土木研究所雪崩・地すべり研究センター)
- C2-9 道路上の濡れ雪の白い斑点模様 (2) -2010/2011冬季の11地点での観察結果-
亀田貴雄○, 高橋修平(北見工業大学社会環境工学科), 藤野丈志((株)興和), 河島克久(新潟大学災害・復興科学研究所), 山口健太郎(新潟大学大学院(現木島平村教育委員会)), 村井昭夫(北見工業大学大学院/金沢市立内川中学校), 佐藤篤司((独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 小南靖弘((独)農研機構中央農業研究センター北陸研究センター)

研究発表プログラム 口頭発表 3

1鈴:7分, 2鈴:9分(発表終了), 3鈴:12分(質疑討論終了)

◎は雪工学会受賞記念講演 (質疑を含めて24分)

9月22日(木) 9:30~12:00

A会場

鉄道・道路(9:30-12:00)

座長: 藤本明宏(福井大学) A3-1~6担当

座長: 河島克久(新潟大学) A3-7~11担当

- A3-1 雪に埋もれた車両内における一酸化炭素濃度の変化について
小宮山一重○, 牧野正敏, 山崎貴志, 中村隆一, 金子学(独)土木研究所寒地土木研究所)
- A3-2 道路管理者の視点から~今冬の話題~登坂不能車の実態と対応~
養和保男○(国土交通省長岡国道事務所), 上石勲(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- A3-3 充填材の異なるポアホールでの地下水流れ状況下における採熱特性
山口正敏○, 沼澤喜一, 山谷睦(日本地下水開発株式会社)
- A3-4 冬季道路における路面凍結予測システムに関する検討
福嶋孝太○(日本大学大学院工学研究科 大学院生), 堀井雅史(日本大学工学部土木工学科 教授)
- A3-5 岩見沢におけるフランジウェイ圧雪の性状調査-圧雪の成長過程について-
栗原靖○, 鎌田慈, 高橋大介, 宍戸真也, 飯倉茂弘, 藤井俊茂(公益財団法人鉄道総合技術研究所), 井川圭太郎(北海道旅客鉄道株式会社)
- A3-6 国道17号降積雪観測テレメーターデータについて
早川典生○(町田建設株式会社/NPO法人水環境技術研究会), 町田誠(町田建設株式会社)
- A3-7 凍結防止剤散布量の違いによる散布効果に関する試験研究
川端優一○, 切石亮, 高田哲哉, 徳永ロベルト, 高橋尚人(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所)
- A3-8 無散水舗装の放熱率に関する実験的研究
田中貴子○, Kabir Md. Humayun, 藤本明宏, 福原輝幸(福井大学大学院工学研究科)
- A3-9 数値地表モデルを用いた路面到達日射量の解析
齊田光○, 藤本明宏, 福原輝幸(福井大学大学院工学研究科)
- A3-10 光学式路面凍結検知システムの開発(3)
Nuerasimuguri Alimasi○, 高橋修平(北見工業大学), 榎本浩之(国立極地研究所)
- ◎ A3-11 日本雪工学会 技術賞を受賞して
社団法人 新潟県融雪技術協会

B会場

吹雪・吹雪対策(9:30-12:00)

座長: 大槻政哉(雪研スノーイーターズ) B3-1~6担当

座長: 根本征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) B3-7~12担当

- B3-1 SPCによる吹雪粒子速度の測定
西村浩一○, 横山知佳, 伊藤陽一(名古屋大学環境学研究科), 加藤務(テクノかとう)
- B3-2 スノー・パーティクル・カウンターによる飛雪粒子速度の測定
佐藤威○, 根本征樹, 小杉健二, 望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- B3-3 建物周辺の非平衡流中の飛雪現象のモデル化(その9) -PIVを用いた吹雪境界層中の飛雪粒子の移動速度の計測のための風洞実験-
佐々木康友○, 大風翼(東北大学大学院工学研究科), 富永禎秀(新潟工科大学工学部), 持田灯(東北大学大学院工学研究科), 根本征樹, 佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 吉野博(東北大学大学院工学研究科)
- B3-4 建物周辺の非平衡流中の飛雪現象のモデル化(その10) -飛雪粒子移動速度のPIV計測における解析分解能の影響-
富永禎秀○(新潟工科大学工学部), 大風翼, 持田灯, 佐々木康友(東北大学大学院工学研究科), 根本征樹, 佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 吉野博(東北大学大学院工学研究科)
- B3-5 建物周辺の非平衡流中の飛雪現象のモデル化(その11)-12棟の建物群を対象とした飛雪現象の予測-
大風翼○, 持田灯(東北大学大学院工学研究科), 富永禎秀(新潟工科大学工学部), 堤拓哉(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所), 佐々木康友, 吉野博(東北大学大学院工学研究科)
- B3-6 吹雪の短時間変動特性に関する研究
根本征樹○, 佐藤威, 望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 加藤務(テクノかとう), 鳥田宏行(北海道立総合研究機構林業試験場), 西村浩一(名古屋大学大学院環境学研究科)
- B3-7 高さ1mの飛雪流量と全吹雪輸送量との関係(2)
松澤勝(独)土木研究所寒地土木研究所)

- B3-8 雪底の形成のモデリングに向けた基礎的実験
齋藤佳彦○, イセンコエフゲーニー((株)雪研スノーイーターズ), 根本征樹((独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所), 堤拓哉(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所), 大槻政哉((株)雪研スノーイーターズ), 富永禎秀(新潟工科大学建築学科), 望月重人((独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)
- B3-9 低温風洞内における吹雪時の大気電場測定
大宮哲○(北海道大学大学院環境科学院), 佐藤篤司(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- B3-10 道路における吹雪災害の発生と通行止めまでの発達過程
竹内政夫
- B3-11 冬期道路における吹雪視程障害度の評価手法に関する一考察
武知洋太○, 松澤勝, 中村浩, 金子学, 川中敏朗(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所)
- B3-12 生育環境調査を踏まえた道路防雪林の設計事例
仁田智○, 大槻政哉(株式会社雪研スノーイーターズ), 孫田敏(有限会社アークス)

C会場

凍土 (9:30-10:55)

座長： 斉藤和之 (海洋研究開発機構)

- C3-1 大雪山系における永久凍土観測—2005～2010年—
岩花剛○(北海道大学), 澤田結基(福山大学), 片村文崇(特殊高所技術), 石川守, 曽根敏雄(北海道大学), 末吉哲雄(海洋研究開発機構), 原田鈺一郎(宮城大学)
- C3-2 ツンドラ火災後の永久凍土の地表面と地下の状態の変動
原田鈺一郎○(宮城大学), 成田憲二(秋田大学), 斉藤和之(海洋研究開発機構), 澤田結基, 福田正己(福山市立大学)
- C3-3 テラヘルツ分光法を用いたガラス粉粒体中の不凍水量測定を試み
武藤由子○(岩手大学農学部), 渡辺晋生(三重大学大学院生物資源学研究所), 丹野剛紀(秋田大学ベンチャーインキュベーションセンター)
- C3-4 土の不凍水量曲線の凍結速度依存性
渡辺晋生○, 紀藤哲矢, 江崎由佳(三重大学大学院生物資源学研究所)
- C3-5 不凍水が凍着せん断強度に及ぼす影響—モルタルと凍土との組合せの場合—
隅谷大作○, 久門義史, 上田保司((株)精研)
- C3-6 土の凍結に伴う析出氷の結晶構造の特性
武田一夫○(帯広畜産大学), 宮本淳(北海道大学)
- C3-7 Characteristics of Shear Waves in Frozen Soils
Jung Hee Park○(Korea Univ.), Young Seok Kim, Seung Seo Hong(Korea Institute of Construction Technology), Jong Sub Lee(Korea Univ.)

雪利用技術 (11:00-12:00)

座長： 小南靖弘 (中央農業総合研究センター北陸研究センター)

- C3-8 氷の摩擦機構の検討
対馬勝年(富山大学)
- C3-9 有害鳥獣威嚇用氷銃の開発—第二報 氷弾の弾道と弾着について—
山根智洋○(長岡技術科学大学工学部), 上村靖司(長岡技術科学大学機械系)
- C3-10 南魚沼地域振興局における雪の活用について
安川香○, 美寺寿人(新潟県南魚沼地域振興局企画振興部), 早川典生(長岡技術科学大学)
- C3-11 雪室の有効利用—雪室による生酒貯蔵試験—
阿部裕一郎○, 小林晋吾, 湯澤一夫(八海醸造株式会社), 町田誠(町田建設株式会社), 和泉薫(新潟大学災害・復興科学研究所), 早川典生(水環境技術研究会)
- C3-12 東日本大震災被災地の近代における雪氷利用について
和泉薫○, 伊豫部勉(新潟大学災害・復興科学研究所)

研究発表プログラム 口頭発表4

13時:7分, 2時:9分(発表終了), 3時:12分(質疑討論終了)

9月22日(木) 13:00~15:30

A 会場

降雪・着氷雪(13:00-15:30)

座長: 本吉弘岐(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) A4-1~5担当

座長: 石坂雅昭(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) A4-6~11担当

- A4-1 中緯度と極域での観察に基づいた新しい雪結晶分類(グローバル分類)の提案(2)
菊地勝弘○(北海道大学名誉教授), 亀田貴雄(北見工業大学), 樋口敬二(名古屋大学名誉教授), 山下晃(大阪教育大学名誉教授), 雪結晶の新しい分類表を作る会メンバー
- A4-2 北半球の大気循環異常による2010/11年冬季の北日本の豪雪
力石國男(ノースアジア大学教養部)
- A4-3 2010/2011冬季の災害をもたらした豪雪
中井専人○, 山口悟(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- A4-4 北陸地方に暴風雪や大雪をもたらすメソスケール擾乱について—擾乱通過に伴って発生する気象災害の遷移過程—
荒木健太郎○(気象庁銚子地方気象台), 中井専人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- A4-5 十勝岳中腹における降雪中の微生物濃度と種の変動
植竹淳○(新領域融合研究センター/国立極地研究所), 三宅隆之(滋賀県立大学), 牧輝弥, 松木篤(金沢大学), 馬場知哉(国立遺伝学研究所), 本山秀明(国立極地研究所)
- A4-6 推定質量フラックスを用いた降雪粒子の連続的種類判別について
石坂雅昭○, 本吉弘岐, 中井専人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系), 椎名徹(富山工業高等専門学校電気工学科), 村本健一郎(石川工業高等専門学校校長)
- A4-7 光学式ディストロメーターによる連続降雪粒子観測—推定質量フラックスによる重心位置の推移と降水量推定—
本吉弘岐○, 石坂雅昭, 中井専人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系), 椎名徹(富山工業高等専門学校電気工学科), 村本健一郎(石川工業高等専門学校校長)
- A4-8 超音波風向風速計が異常値を出力するときの気象条件
森川浩司○(株式会社工学気象研究所), 木村茂雄(神奈川工科大学工学部機械工学科), 箕浦史登(東京電力株式会社電力流通本部工務部送電グループ), 吉岡貴文, 川上和樹, 山岸陽一(神奈川工科大学工学部機械工学科), 小島徹也(株式会社工学気象研究所)
- A4-9 超音波風速計の異常値計測—模擬着氷による再現試験—
吉岡貴文○, 木村茂雄(神奈川工科大学大学院), 佐藤威(独立行政法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 森川浩司, 小島徹也(株式会社工学気象研究所), 山岸陽一, 鈴木健一(神奈川工科大学大学院)
- A4-10 着雪現象の発生と飛雪流量との関係について
堤拓哉○(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所), 千葉隆弘, 苔米地司(北海道工業大学)
- A4-11 氷瀑における“くらげ氷”の形成
東海林明雄(湖沼雪氷研究所)

B 会場

地すべり・雪崩対策(13:00-15:30)

座長: 松下拓樹(土木研究所寒地土木研究所) B4-1~6担当

座長: 松澤 勝(土木研究所寒地土木研究所) B4-7~11担当

- B4-1 融雪特性を用いた地震動が地すべりの発生に及ぼす影響評価
松浦純生○(京大防災研究所), 岡本隆(独)森林総合研究所), 萩村俊司, 宮平永一郎(京大防災研究所), 寺島智巳(京大防災研究所)
- B4-2 2011年3月12日に発生した長野県北部地震による雪崩発生状況
上石勲○, 本吉弘岐, 石坂雅昭(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- B4-3 平成23年長野県北部の地震により発生した雪崩と雪崩パトロールの対応
町田誠○(町田建設株式会社), 町田敬(町田建設株式会社/長岡技術科学大学), 青木文行, 岩崎剛, 関宏之, 町田栄一, 早川典生(町田建設株式会社)
- B4-4 2010/11年冬季に新潟県魚沼地域で発生した雪崩
町田敬○(町田建設株式会社/長岡技術科学大学), 町田誠, 岩崎剛, 松井富栄, 関宏之, 青木文行, 早川典生(町田建設株式会社)
- B4-5 2005年12月に新潟県湯沢町土樽地区で発生した道路雪崩災害とその対策
水野隆, 小幡晋○(新潟県南魚沼地域振興局地域整備部), 町田誠(町田建設株式会社)

- B4-6 国道17号における雪崩管理の実践
澤山雅則(北陸地方整備局長岡国道事務所湯沢維持出張所), 松井富栄○, 町田誠, 早川典生(町田建設株式会社), 町田敬(長岡技術科学大学 大学院生)
- B4-7 雪崩発生前のレーザープロファイラー計測を利用した雪崩斜面及び積雪状況解析
花岡正明○(国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所), 阿部修, 根本征樹(独立行政法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所), 町田敬(長岡技術大), 町田誠((株)町田建設), 白杵伸浩, 佐野寿聰, 柏原佳明(アジア航測株式会社), 阿部孝之((株式会社ケーティービー))
- B4-8 雪崩予防柵上部に発達する雪塊の崩落条件に関する理論的検討
松下拓樹○, 松澤勝, 坂瀬修, 中村浩(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所), 清水孝彰(株式会社MTS雪氷研究所)
- B4-9 小規模法面に設置した雪崩予防杭の斜面雪圧に関する研究
西田陽一○, 上原隆伸((株)プロテックエンジニアリング), 上石勲(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 和泉薫(新潟大学災害復興科学センター), 下村忠一(社)雪センター)
- B4-10 雪崩対策に伴う斜面雪圧の実規模野外観測
阿部孝幸○(KTB協会・技術員), 松田博, 仲岡重治, 滝本義久(神鋼建材工業株式会社), 阿部修, 望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)
- B4-11 人工斜面における雪崩対策-対策工施工済み斜面及び未施工斜面との比較観測-NO.2-
東海林隆(N-PSG工法研究会), 塚原初男(元山形大学農学部), 大川滋((株)興和)

C会場

海水・気候変動2 (13:00-14:20)

座長： 浮田基郎 (新潟大学)

- C4-1 知床半島沿岸域におけるオオワシ・オジロワシ分布と海水分布の関係
松本経○(北見工業大学大学院工学研究科), 館山一孝, 高橋修平(北見工業大学社会環境工学科), 榎本浩之(国立極地研究所北極観測センター), 小野宏治(環境省釧路自然環境事務所)
- C4-2 北極海の海水の厚さに関する研究
石塚翔大○(新潟大学大学院自然科学研究科), 本田明治, 浮田基郎(新潟大学自然科学系理学部)
- C4-3 氷期海洋深層循環の弱化における南大洋と氷床の役割
阿部彩子○(東京大学大気海洋研究所/独)海洋研究開発機構), 大垣内るみ((独)海洋研究開発機構), 岡頭(東京大学大気海洋研究所), 近本めぐみ((独)海洋研究開発機構)
- C4-4 過去4000年に渡る太陽活動の変動によって引き起こされたグリーンランドの気温変動
小端拓郎○(国立極地研究所/スクリプス海洋学研究所), 川村賢二(国立極地研究所), Jeff Severinghaus(スクリプス海洋学研究所), Jean-marc Barnola(氷河学環境地球物理学研究所), 仲江川敏之(気象庁気象研究所), Bo Vinther, Sigfus Johnsen(コペンハーゲン大学)
- C4-5 北極域環境変動研究におけるデータマネージメント
矢吹裕伯(海洋研究開発機構)
- C4-6 北極圏南北トランセクトにおける雪氷変動
榎本浩之○(国立極地研究所), 中村文彬(北見工業大学大学院), 茂手木勇紀(岩見沢市役所), 館山一孝(北見工業大学社会環境工学科), 田中康弘, 柴田啓貴, Nuerasimuguri Alimasi(北見工業大学大学院), 高橋修平(北見工業大学社会環境工学科)

衛星観測・計測技術 (14:25-15:30)

座長： 直木和弘 (宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター)

- C4-7 SMMR-SSM/T-AMSR-Eを用いたJAXA 長期海水データ の作成-センサ間補正について-
関三恵子○(財団法人リモート・センシング技術センター), 直木和弘, 堀雅裕, 今岡啓治(独立行政法人宇宙航空研究開発機構)
- C4-8 積雪粒径及び不純物の衛星リモートセンシング-積雪2層モデルと非球形粒子モデルの効果-
青木輝夫○(気象研究所), 本吉弘岐(防災科学技術研究所), 朽木勝幸, 庭野匡思(気象研究所), 堀雅裕, 谷川朋範(宇宙航空研究開発機構)
- C4-9 マイクロ波放射計による冬期路面状態評価とすべり抵抗値の比較試験
高橋尚人○, 徳永ロベルト, 切石亮(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所), 山本朗人, 田中聖隆(三菱電機特機システム株式会社), 榎本浩之(国立極地研究所), 館山一孝, 高橋修平(北見工業大学)
- C4-10 路面熱流量センシングによるロードヒーティング制御の最適化-冬季路面管理レベル維持と省エネルギー化の両立をめざして-
佐野弘○(福井県工業技術センター), 山田忠幸
- C4-11 4極センサーによる寒冷地におけるロードヒーティング省エネ制御について
山田忠幸, 杉森正義○, 酢谷浩(山田技研株式会社), 竹内正紀(元福井大学工学部), 永井二郎(福井大学)

研究発表プログラム ポスター発表1

9月20日(火) 13:00~14:00 (コアタイム1)

ポスター展示時間: 9/20 9:30~9/21 16:00

雪氷物理1

- P1-1 氷中のヘリウムガス透過実験
下池昌弥○(長岡技術科学大学大学院工学研究科 大学院生), 東信彦(長岡技術科学大学大学院工学研究科 教授), 中島亮(長岡技術科学大学大学院工学研究科 大学院生)
- P1-2 再結晶を伴う氷変形中の水溶性不純物の拡散
佐藤基之○, 東信彦, 長部裕次, 高田守昌(長岡技術科学大学)
- P1-3 氷のエッチピット計測の改良
柳瀬健太郎○(長岡技術科学大学大学院工学研究科 大学院生), 高田守昌(長岡技術科学大学大学院工学研究科 助教), 東信彦(長岡技術科学大学大学院工学研究科 教授)
- P1-4 超低応力下における単結晶氷のクリープ速度測定
嶋原啓太○, 占部薫(長岡技術科学大学大学院工学研究科 大学院生), 東信彦, 明田川正人(長岡技術科学大学大学院工学研究科 教授), 高田守昌(長岡技術科学大学大学院工学研究科 助教)
- P1-5 雪を利用したCO₂ ハイドロレートの生成に及ぼす雪粒子径および温度の影響
安倍健太郎○(長岡技術科学大学大学院工学研究科), 高田守昌, 東信彦(長岡技術科学大学)

積雪の構造

- P1-6 双方向反射率に対する積雪層構造の効果
朽木勝幸○, 青木輝夫, 庭野匡思(気象研究所物理気象研究部), 堀雅裕, 谷川朋範(宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター), 八久保晶弘(北見工業大学未利用エネルギー研究センター), 杉浦幸之助(海洋研究開発機構地球環境変動領域)
- P1-7 BET吸着法による積雪比表面積測定-フィールド仕様開発検討-
八久保晶弘○(北見工業大学), 谷川朋範(宇宙航空研究開発機構), 庭野匡思, 朽木勝幸, 青木輝夫(気象研究所)
- P1-8 赤外線サーモグラフィーを用いた水みちの野外観測
杉浦幸之助○(海洋研究開発機構), 八久保晶弘(北見工業大学), 堀雅裕(宇宙航空研究開発機構), 青木輝夫(気象研究所), 谷川朋範(宇宙航空研究開発機構), 朽木勝幸, 庭野匡思(気象研究所), 本吉弘岐(防災科学技術研究所)
- P1-9 立山室堂平で発達する雪庇の研究
霜垣永○(富山大学理学部地球科学科 学部生), 島田互(富山大学大学院 理工学研究部(理学) 准教授・博士(理学))

雪崩1・雪崩対策1

- P1-10 稚内市東浦での現地観測結果を用いた雪崩危険度予測システムの検証について
小松麻美○(一般財団法人日本気象協会), 西村浩一(名古屋大学大学院環境学研究科), 丹治和博, 松岡直基, 石本敬志(一般財団法人日本気象協会)
- P1-11 Lautaret (フランス) における人工雪崩実験プロジェクト
伊藤陽一○, 西村浩一(名古屋大学大学院環境学研究科), Emmanuel Thibert, Florence Naaim-bouvet(Erosion Torrentielle, Neige et Avalanches, Cemagref)
- P1-12 2010-11年の長岡市山古志地区での雪崩発生状況
上石勲○(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 町田敬(長岡技術科学大学)
- P1-13 雪崩柵頂部の巻きだれ雪の形成とその危険度
成田英器○, 竹内政夫(NPO法人雪氷ネットワーク), 佐々木勝男(北海道工業大学)
- P1-14 森林造成を目的とした間伐材によるグライド防止工の開発
柴和宏○, 林功, 中谷浩(富山県農林水産総合技術センター木材研究所)
- P1-15 グライド量予測手法の開発(その1)-グライド量に影響を与える要因-
栗原靖○, 飯倉茂弘, 鎌田慈, 高橋大介(公益財団法人鉄道総合技術研究所), 河島克久, 伊豫部勉(新潟大学災害・復興科学研究所), 阿部修, 上石勲(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

凍土1・寒地の地盤1

- P1-16 Heat Transfer Equation and Finite Element Analysis for Phase Change Condition in Frozen Ground
Jae Mo Kang○, Janguen Lee, Hak Seung Kim, Youngseok Kim, Seung Seo Hong(Korea Institute of Construction Technology)
- P1-17 Evaluation for Thermal Conductivity of Saturated Unfrozen Fine Grain Soils
Janguen Lee○, Hak Seung Kim, Jae Mo Kang, Youngseok Kim, Seung Seo Hong(Korea Institute of Construction and Technology (K.I.C.T))
- P1-18 An Experimental Study of the Soil in the Terra Nova Bay, Antarctica
Seung Seo Hong○, Young Seok Kim, Jang Guen Lee, Jae Mo Kang, Gyu-jin Bae(Korea Institute of Construction Technology(KICT))
- P1-19 A Protection Device for Monitoring in Antarctic Area
Keunbo Park○, Youngseok Kim, Janguen Lee, Seungseo Hong, Kiju Kim(Korea Institute of Construction Technology(KICT))
- P1-20 The Study on Development of Korean-Style Frost Penetration Depth Management System
Hak Seung Kim○, Seung Seo Hong, Youngseok Kim, Janguen Lee, Jae Mo Kang(KICT)
- P1-21 Application of Geophysical Methods for Surface Investigation of Jangbogo Antarctic Research Station
Kiju Kim○, Youngseok Kim, Seung Seo Hong(KICT)

- P1-22 シモバシラの氷花形成現象への内部構造変化の影響
田丸隼也○(北海道大学大学院環境科学院), 石川守, 宮崎真(北海道大学地球環境科学研究所)
- P1-23 カラマツの年輪に及ぼす凍土・積雪の影響
火ノ川祐貴○(帯広畜産大学畜産科学課程), 武田一夫(帯広畜産大学地域環境学研究部門), 野堀嘉裕(山形大学農学部)
- 氷河1**
- P1-24 シベリア北極域島嶼の氷河の存在環境—DeLong諸島、Bennett島—
紺屋恵子○, 大畑哲夫, 矢吹裕伯, 門田勤(海洋研究開発機構)
- P1-25 デブリ氷河の表面傾斜の支配要因に関する研究
山口悟○(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 坂井亜規子, 藤田耕史(名古屋大学環境学研究所)
- P1-26 2010年秋期ブータン・ヒマラヤにおける小型氷河の変動調査報告
内藤望○(広島工業大学地球環境学科), 山口悟(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 澤柿教伸(北海道大学地球環境科学研究所), 小森次郎(名古屋大学大学院環境学研究所/ブータン国経済省地質鉱山局), Phuntsho Tshering, Kharka Singh Ghalley(ブータン国経済省地質鉱山局)
- P1-27 衛星データを用いたブータン・ヒマラヤにおけるデブリ氷河の形成要因に関する研究
永井裕人○, 藤田耕史, 縫村崇行(名古屋大学大学院環境学研究所)
- P1-28 衛星画像を用いた熱帯アンデス氷河の経年変化
森澤海里○, 朝岡良浩, 風間聡(東北大学大学院工学研究科)
- 氷床1・気候変動1**
- P1-29 南極内陸における表面積雪の水安定同位体比と積雪堆積環境
保科優○, 藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究所), 中澤文男(国立極地研究所), 飯塚芳徳(北海道大学低温科学研究所), 三宅隆之(滋賀県立大学環境科学部), 平林幹啓, 倉元隆之, 本山秀明, 藤田秀二(国立極地研究所)
- P1-30 ドームふじとEPICA DMLの2箇所の深層掘削点を含む東南極ドロンニンモードランドにおける、積雪堆積量の時空間分布
藤田秀二(国立極地研究所)
- P1-31 東南極氷床の表面質量収支その二 —2010年の場合—
本山秀明○(国立極地研究所/総合研究大学院大学), 鈴木香寿恵(国立極地研究所), 福井幸太郎(立山カルデラ砂防博物館), 倉元隆之(国立極地研究所), 山内恭, 藤田秀二, 川村賢二(国立極地研究所/総合研究大学院大学)
- P1-32 ドームふじ氷床コア解析による過去72万年間の気候・環境要素の相関について
本山秀明○(国立極地研究所/総合研究大学院大学), ドームふじ氷床コア研究プロジェクトメンバー(国立極地研究所)
- P1-33 南極ドームふじ深層コア中に含まれるエアハイドレート結晶の結晶成長過程
内田努○(北海道大学大学院工学研究科), 宮本淳, 本堂武夫(北海道大学低温科学研究所)
- 衛星観測・計測技術1**
- P1-34 地球環境変動観測ミッション(GCOM)による雪氷圏観測
直木和弘○, 堀雅裕, 谷川朋範, 今岡啓治(宇宙航空研究開発機構)
- P1-35 可視・近赤外光における積雪中の浸透深さ—GCOM-C/SGLI雪氷プロダクトの高精度化にむけて—
谷川朋範○, 堀雅裕(宇宙航空研究開発機構), Knut Stannes(スティーブンス工科大学), 青木輝夫, 朽木勝幸, 庭野匡思(気象研究所)
- P1-36 ASTER画像の可視・近赤外域を用いた斜面における積雪粒径の推定
三宅俊子○(千葉大学大学院理学研究科), 大前宏和(株式会社センテナリア), 中村和樹(独立行政法人産業技術総合研究所), 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)
- P1-37 異なる視線方向の組み合わせによる合成開口レーダデータを用いた白瀬氷河の氷流変動推定
中村和樹○(産業技術総合研究所), 土井浩一郎, 澁谷和雄(国立極地研究所)
- P1-38 ALOS/PRISMステレオ画像を用いた南極ラングホブデ氷河の表面地形解析
福田武博○(北海道大学環境科学院/北海道大学低温科学研究所), 杉山慎(北海道大学低温科学研究所), 澤柿教伸(北海道大学地球環境科学研究所)
- P1-39 塩分を含んだ湿雪の含水率推定
大沼友貴彦○(千葉大学大学院理学研究科 大学院生), 直木和弘(宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター), 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシングセンター 教授)
- 道路**
- P1-40 新潟県管理の消雪施設における将来更新数の予測
坂東和郎, 藤野丈志, 小酒欽弥○(株式会社興和), 沼屋賢一(新潟県土木部)
- P1-41 塩化ナトリウムの溶解を考慮した路面着霜モデルの開発—固形塩化ナトリウム散布路面の着霜実験—
藤本明宏○, 齊田光, 福原輝幸(福井大学大学院工学研究科)
- P1-42 凍結防止剤散布作業時のすべり抵抗値計測実験
岸寛人○, 牧野正敏, 小宮山一重(独)土木研究所寒地土木研究所)
- P1-43 北海道における融雪期のエンジンロードキルと雪の関係
野呂美紗子, 大川戸貴浩○, 鹿野たか嶺(社団法人北海道開発技術センター)

研究発表プログラム ポスター発表2

9月20日(火) 14:00~15:00 (コアタイム2)

ポスター展示時間：9/20 9:30~9/21 16:00

積雪分布

- P2-1 衛星光学センサデータを用いた湿雪・乾雪分布の抽出ー乾雪・湿雪識別の検証及び応用可能性検討ー
堀雅裕(宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター)
- P2-2 地中探査レーダー(GPR)による知床峠の積雪観測(2011年)
若林剛○, 高橋修平(北見工業大学大学院工学研究科)
- P2-3 多機関データの統合化による詳細な積雪深分布図の作成
伊豫部勉○, 河島克久, 和泉薫(新潟大学災害・復興科学研究所)
- P2-4 東北地方における2010-11年冬季の積雪水量分布とその特徴ー積雪水量分布長期平均値の適用ー
本谷研(秋田大学教育文化学部地学研究室)
- P2-5 平成23年の豪雪における新庄の雪質変化について
望月重人, 阿部修, 佐藤威, 根本征樹, 小杉健二(独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- P2-6 日本海海面水温の日本海側降雪への影響の初期解析ー領域気候モデル実験ー
高橋洋○(海洋研究開発機構地球環境変動領域/首都大学東京大学院都市環境科学研究科), 吉兼隆生, 原政之, 馬場鏡, 木村富士男(海洋研究開発機構地球環境変動領域)
- P2-7 山形蔵王における雪氷現象の観測(平成22年度)
沖田圭右○, 山谷睦, 沼澤喜一, 小林英則, 原田俊明(日本地下水開発株式会社)
- P2-8 気象レーダーを用いて導出されたレーダー・アメダス降雪水量の利用可能性について
宮崎航○(株式会社エーバイシー), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系), 勝島隆史(富山高専専門学校商船学科), 山口悟, 本吉弘岐, 中井専入(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

水循環

- P2-9 森林施業流域における融雪流出の経年変化
野村睦○, 高木健太郎, 北條元, 高橋廣行, 坂井励, 伊藤欣也, 実吉智香子(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター)
- P2-10 積雪モデルを用いた寒冷積雪地域における底面流出量分布の面的予測
平島寛行○(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 石井吉之, 児玉裕二(北海道大学低温科学研究所), 山口悟(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- P2-11 樹冠による降雪遮断とその高度依存性
児玉裕二○(北海道大学), 久野友靖(東京製綱), 中井太郎(アラスカ大学), 太田岳史(名古屋大学)

降雪

- P2-12 局地気象数値モデルを用いた地上風速の推定に対する地表面粗度の影響に関する研究
石島伯紀○(長岡技術科学大学環境システム工学専攻 大学院生), 大倉走(三井ホーム株式会社), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系 准教授), 本吉弘岐, 中井専入(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- P2-13 冬季山岳域のレーダー降水量と降水によるマイクロ波減衰の関係について
板戸昌子○(長岡技術科学大学環境システム工学専攻 大学院生), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系 准教授), 中井専入(雪氷防災科学技術研究所雪氷防災研究センター 総括研)
- P2-14 光学式降水粒子観測装置における光学素子の選択に関する考察
藤田学斗○(長岡技術科学大学 大学院生), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系准教授), 石坂雅昭(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 田村盛彰(田村雪氷計測研究所)
- P2-15 降雪量検証のための地上降雪粒子観測
中井専入○(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 藤田学斗(長岡技術科学大学), 勝島隆史(富山高専専門学校), 本吉弘岐(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学), 石坂雅昭(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 横山宏太郎(農業・食品産業技術総合研究機構北陸研究センター), 村上茂樹(森林総合研究所十日町試験地)
- P2-16 各種降雪強度センサーによる時間降雪深の比較ー長岡における3冬季間ー
石丸民之永○, 小林俊一, 宮腰秀巳, 羽賀秀樹(新潟電機株式会社)

吹雪

- P2-17 降雪粒子および吹雪粒子が持つ電荷の野外観測
大宮哲○(北海道大学大学院環境科学院), 佐藤篤司(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- P2-18 吹雪における粒子跳躍高さに関する単純化された数値解析(2)
小杉健二○, 佐藤威, 根本征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- P2-19 アンケート調査による吹雪時のドライブに対する道路利用者の準備と課題について
丹治和博○(一般財団法人日本気象協会), 竹内政夫(NPO法人雪氷ネットワーク), 金田安弘(社団法人北海道開発技術センター), 鈴木勝美(財団法人北海道道路管理技術センター)
- P2-20 道路吹雪対策マニュアルの改訂について
渡邊崇史○(独)土木研究所寒地土木研究所), 伊東靖彦(独)土木研究所雪崩・地すべり研究センター), 金子学, 松澤勝(独)土木研究所寒地土木研究所)

雪渓・氷河2

- P2-21 富山県立山の残雪上に繁殖する雪氷藻類と鉱物粒子の関係
海野知子○, 竹内望(千葉大学大学院理学研究科)

- P2-22 キルギス天山山脈グリゴリア氷帽のアイスコア中の雪氷藻類
本多愛実○, 竹内望, 世良峻太郎(千葉大学), 藤田耕史, 岡本祥子(名古屋大学), 直木和弘(宇宙航空研究開発機構), Vladimir Aizen(アイダホ大学)
- P2-23 バミール高原・フェドチェンコ氷河アイスコア中の同位体および化学成分
雨宮俊○, 竹内望(千葉大学大学院理学研究科), 藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究科), 的場澄人(北海道大学低温科学研究科), 岡本祥子, Evgeny Podolskiy(名古屋大学大学院環境学研究科), Dylan Bodington(東京工業大学大学院生命理工学研究科), Aizen Vladimir(アイダホ大学)
- P2-24 アラスカ、マッコール氷河、涵養域表層における原核、真核微生物相の深度変化
植竹淳○(新領域融合研究センター/国立極地研究所), 佐藤和秀(長岡工業高等専門学校), 本山秀明, 藤井理行(国立極地研究所), ノーランマツト(アラスカ大学フェアバンクス校), 高橋修平(北見工業大学)
- P2-25 アラスカの山岳氷河上ダストの鉱物組成, 元素組成, およびSr, Nd同位体比
永塚尚子○(千葉大学大学院), 中野孝教(総合地球環境学研究所), 竹内望(千葉大学大学院)
- 海水・氷瀑**
- P2-26 北極域における雪氷・海水域変動指標の構築
門田萌○(関西学院大学総合政策学部総合政策学科), 松村寛一郎(関西学院大学総合政策学部メディア情報学科)
- P2-27 衛星データを用いた北東航路上の海水被覆率の経年変化
柴田啓貴○(北見工業大学), 泉山耕(北日本港湾コンサルタント株式会社), 館山一孝(北見工業大学), 榎本浩之(国立極地研究所), 高橋修平(北見工業大学)
- P2-28 薄い海水の成長に伴う輝度温度観測
直木和弘○(宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター), 吉川真由子, 大沼友貴彦(千葉大学理学研究科), 中山雅茂(北翔大学), 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)
- P2-29 昭和基地北の浦の海水断面観測とMRIによる空隙の撮像
尾関俊浩○(北海道教育大学札幌校), 安達聖(NPO法人雪氷ネットワーク)
- P2-30 電磁誘導式氷厚計を用いたボスニア湾の低塩分海水厚観測
館山一孝○(北見工業大学工学部社会環境工学科), 白澤邦男(北海道大学低温科学研究科), 柴田啓貴(北見工業大学院工学研究科), Jari Haapala(フィンランド気象研究所海洋研究部門)
- P2-31 河川における“氷瀑”の形成過程について (2)
東海林明雄(湖沼雪氷研究所)
- 気候変動2**
- P2-32 シベリア・アルタイ山脈バルーハ氷河アイスコアにおける結晶粒径解析
岡本祥子○, 藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究科), 成田英器(NPO法人雪氷ネットワーク), 植竹淳(国立極地研究所), 竹内望(千葉大学理学研究科), 三宅隆之(滋賀県立大学環境科学部), 中澤文男(国立極地研究所), V. B. Aizen(アイダホ大学), S. A. Nikitin(トムスク大学), 中尾正義(人間文化研究機構)
- P2-33 南極ドームふじ氷コアから探るエアロゾル気候変動—金属測定によるエアロゾル供給源変化の解析—
今井寛和○, 鈴木利孝(山形大学大学院理工学研究科), 飯塚芳徳(北海道大学低温科学研究科), 本山秀明, 藤井理行(国立極地研究所)
- P2-34 MODIS衛星データおよび自動気象観測装置AWSによる南極氷床表面温度変動の研究
島田利元○(千葉大学大学院理学研究科), 北山智暁(海洋研究開発機構地球情報研究センター), 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)
- P2-35 衛星データを利用した北極圏の融解時期の解析—アラスカ北部現地観測より—
中村文彬○(北見工業大学), 榎本浩之(国立極地研究所), 高橋修平(北見工業大学), 茂手木勇紀(岩見沢市役所)
- 屋根雪・防災計画**
- P2-36 過去4年における北海道の雪による事故の傾向分析
阿部佑平○, 堤拓哉, 高橋章弘(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)
- P2-37 除雪作業中の屋根からの転落防止に適した命綱について—その2—簡易アンカーの強度試験—
上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 中山建生(日本雪氷学会会員), 五明田優希, 木下竜児○(長岡技術科学大学大学院工学研究科)
- P2-38 GISを用いる人身雪害の可視化
宮田和亮○(長岡技術科学大学大学院工学研究科), 上村靖司(長岡技術科学大学機械系)
- P2-39 長野県北部地震の被害概要と積雪の影響
福田尚貴○(長岡技術科学大学工学部), 宮田和亮(長岡技術科学大学大学院工学研究科), 上村靖司(長岡技術科学大学)
- 雪氷利用技術**
- P2-40 氷冷熱型農産物貯蔵庫に関する研究—冬期と夏期における貯氷室内の気温変化—
木村賢人(帯広畜産大学)
- P2-41 氷—空気直接接触冷房技術の空調性能測定
上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 上浦圭太○(長岡技術科学大学大学院工学研究科)
- P2-42 冷水流下による対流・放射複合空調システムの開発—その4: 官能試験による快適性比較—
上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 上浦圭太(長岡技術科学大学大学院工学研究科), ムハンマドハフィズ アジザン○(マラヤ大学機械系)
- P2-43 消雪パイプ網を用いた市街地街区の打ち水実験
姫野修司(長岡技術科学大学環境系), 霜田健太(長岡技術科学大学大学院), 上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 津田墨文○(長岡技術科学大学大学院)

研究発表プログラム ポスター発表 3

9月21日（水） 11:30～12:30 （コアタイム 3）

ポスター展示時間：9/20 9:30～9/21 16:00

雪氷物理2・計測技術2

- P3-1 日本海上越沖の天然ガスハイドレート中の微量ガス成分
石原一平○, 八久保晶弘(北見工業大学), 柳川勝紀, 戸丸仁, 松本良(東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻)
- P3-2 バイカル湖天然ガスハイドレートのゲストガスの多様性
八久保晶弘○, 巽和也, 坂上寛敏, 南尚嗣, 山下聡, 高橋信夫, 庄子仁(北見工業大学), Oleg Khlystov(ロシア科学アカデミーシベリア支部陸水学研究所), Gennadiy Kalmychkov(ロシア科学アカデミーシベリア支部地球化学研究所), Marc De batist(ゲント大学)
- P3-3 バイカル湖南湖盆・中央湖盆の天然ガスハイドレートの水和数
朝倉武士○, 八久保晶弘, 坂上寛敏, 南尚嗣, 山下聡, 高橋信夫, 庄子仁(北見工業大学), Oleg Khlystov(ロシア科学アカデミーシベリア支部陸水学研究所), Marc De batist(ゲント大学)
- P3-4 バイカル湖南湖盆・中央湖盆の天然ガスハイドレートの解離熱
大村聖弥○, 八久保晶弘, 坂上寛敏, 南尚嗣, 山下聡, 高橋信夫, 庄子仁(北見工業大学), Oleg Khlystov(ロシア科学アカデミーシベリア支部 陸水学研究所), Marc De batist(ゲント大学)
- P3-5 -20℃以下で成長する雪結晶の形態と構造-低温型多結晶とその分類-
島田互○(富山大学大学院理工学研究所), 荒川清志, 宮崎沙樹(富山大学理学部地球科学科)
- P3-6 焦点系列画像と画像処理を用いた放射状針状結晶の角度解析
原田康浩○, 斎藤裕太, 中拂匠, 柿崎佑希(北見工業大学)
- P3-7 南極における2t ソリの加速度試験
日下稜○, 高橋修平, 亀田貴雄, 富山和也, 松居由記, 川村彰(北見工業大学), 本山秀明(国立極地研究所)

雪氷化学

- P3-8 南極ドームふじルート上における積雪の化学特性
倉元隆之○(国立極地研究所), 日下稜(北見工業大学), 平林幹啓, 本山秀明(国立極地研究所)
- P3-9 立山・室堂平における積雪中のイオン成分、ホルムアルデヒドおよび過酸化水素濃度
渡辺幸一○, 西元大樹, 石田幸恵(富山県立大学), 岩間真治, 江田奈希紗(アースコンサル株式会社), 島田互, 青木一真, 川田邦夫(富山大学)

融雪

- P3-10 降雨と融雪が重なって生じる融雪洪水（その2）-雪面上への模擬降雨散水実験-
石井吉之○, 中坪俊一, 森章一, 的場澄人, 兒玉裕二(北海道大学低温科学研究所)
- P3-11 簡易なSnowmelt-Percolation Modelによる積雪底面流出量の推定精度の検証-気象観測点からの距離による推定誤差の変化-
河島克久○, 伊豫部勉(新潟大学災害・復興科学研究所), 松元高峰(バタゴニア生態系研究センター), 外狩麻子, 島村誠(東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター)

雪崩2・雪崩対策2

- P3-12 妙高・幕ノ沢における大規模雪崩発生区の積雪の推定
竹内由香里○(森林総合研究所十日町試験地), 平島寛行(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- P3-13 大蔵村で観測された自然発生の乾雪全層雪崩-発生時の斜面積雪の動き-
阿部修○, 望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所), 小野正光((株)双葉建設コンサルタント), 加藤務(テクノかとう)
- P3-14 雪崩ハザードマップの作成-Titan2Dを用いて-
西村浩一○(名古屋大学環境学研究所), 阿部修(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- P3-15 MPS法を用いた雪崩シミュレーションモデルの検討
齋藤佳彦((株)雪研スノーイーターズ), 加藤宏隆(北海道大学大学院水工水文学研究室), イセンコエフゲーニー○, 大槻政哉((株)雪研スノーイーターズ), 木村一郎, 清水康行(北海道大学大学院水工水文学研究室)
- P3-16 雪塵層の急速焼結とスラブ雪崩
若林隆三(アルプス雪崩研究所)
- P3-17 2011年4月29日に白馬大雪渓で発生した雪崩
池田慎二○(土木研究所雪崩・地すべり研究センター), 横山巖(特定非営利活動法人日本雪崩ネットワーク), 野呂智之(土木研究所雪崩・地すべり研究センター)
- P3-18 2010・2011レクリエーションユーザーの雪崩事故
出川あずさ○, 横山巖(特定非営利活動法人日本雪崩ネットワーク), 池田慎二(土木研究所雪崩・地すべり研究センター)

凍土2・寒地の地盤2

- P3-19 多次元不同圧密沈下予測モデルの構築-雪氷基盤物性値の力学的異方性-
金高義(国立極地研究所)
- P3-20 モンゴル北部ダルハッド盆地に見られる凍土地形
石川守○(北海道大学地球環境科学研究所), 酒井貴裕(北海道大学大学院環境科学院), Jambaljav Ya(モンゴル科学アカデミー地理学研究所)
- P3-21 凍結融解深計測装置の試作
森淳子○(日本雪氷学会正会員), 曾根敏雄(北海道大学低温科学研究所)

- P3-22 アラスカ内陸部ポーカークラットの森林火災で生じた活動層厚の変化
澤田結基○(福山市立大学), 原田鮎一郎(宮城大学), 吉川謙二(アラスカ大学フェアバンクス校), 福田正己(福山市立大学), 兒玉裕二(北海道大学低温科学研究所), 露崎史朗(北海道大学大学院環境科学科)
- P3-23 第四紀後期の永久凍土動態 III—北東アジアと日本列島での潜在的分布—
斎藤和之(独立行政法人海洋研究開発機構地球環境変動研究領域/アラスカ大学フェアバンクス国際北極圏研究センター)
- P3-24 地温減速率を用いた山岳永久凍土検出手法について
末吉哲雄○(独立行政法人海洋研究開発機構), 池田敦(筑波大学大学院生命環境科学研究所), 岩花剛(北海道大学大学院環境科学科)

氷床・気候変動3

- P3-25 地球システムモデルを用いた最終氷期の気候再現シミュレーション (II)
末吉哲雄○(独立行政法人海洋研究開発機構), 阿部彩子(独立行政法人海洋研究開発機構/東京大学大気海洋研究所), 羽島知洋, 近本めぐみ, 大垣内み, 斎藤冬樹, 渡邊真吾, 河宮未知生(独立行政法人海洋研究開発機構)
- P3-26 なぜ北米大陸氷床のほうがユーラシア大陸氷床より大きかったのか—大気循環が北半球氷床形成に与える影響—
阿部彩子○(東京大学大気海洋研究所(独立行政法人海洋研究開発機構)), 斎藤冬樹(独立行政法人海洋研究開発機構)
- P3-27 氷床モデルを用いた温暖化応答実験と解像度依存性
斎藤冬樹○(独立行政法人海洋研究開発機構), 阿部彩子(東京大学大気海洋研究所), 高橋邦生(独立行政法人海洋研究開発機構)

計測技術3

- P3-28 密封小線源を用いる雪氷層密度分布測定法の基礎研究
坂井陽介○, 高田英治(富山高等専門学校), 河島克久(新潟大学), 石丸民之永, 丸山敏介(新潟電機), 栗原靖(鉄道総合技術研究所)
- P3-29 デジタルカメラを利用した積雪深測定方法の自動化に関する検討
田中博春○, 浜田崇(長野県環境保全研究所)

教育・普及

- P3-30 野外における雪結晶の簡易な透過光撮影
藤野丈志(株式会社興和)
- P3-31 雪分類学
宮内信之助(新潟市西区寺尾上6-15-19)
- P3-32 宮城県内における校歌に出現する雪言葉と積雪量との関係に関する研究
松村光太郎(宮城学院女子大学)
- P3-33 初等中等教育での雪氷に関する学習内容
佐藤昇(大阪府教育センター)
- P3-34 名古屋科学館大型展示「極寒ラボ」について—普及啓蒙の新しい拠点として—
小塩哲朗(名古屋科学館学芸課)
- P3-35 雪氷学会 in SENDAIにおけるアンケート結果
諸根聡美○, 石川由貴, 松村光太郎(宮城学院女子大学), 五十嵐義春, 高井博司(日本気象協会東北支局), 阿部修((独)防災科学技術研究所)
- P3-36 雪氷学会カーリング実験の教育的意義—滑走円筒の運動力学の正しい理解のために—
根本征樹○, 平島寛行, 山口悟(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 菅野祐司(日本ミシュランタイヤ株式会社), 岡本祥子(名古屋大学大学院環境学研究所), 小杉健二(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 竹井巖(北陸大学薬学部), 金田安弘(北海道開発技術センター), 松下拓樹(土木研究所寒地土木研究所), 中山雅茂(北翔大学生涯学習システム学部), 前野紀一(北海道大学名誉教授)

鉄道・着氷雪

- P3-37 新雪による船の不安定について
納口恭明○, 石坂雅昭(独立行政法人防災科学技術研究所)
- P3-38 強制通風式による人工着雪試験に用いる湿雪作成方法
佐藤研吾○, 望月重人, 阿部修((独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- P3-39 東北新幹線八戸・新青森間における雪害対策の研究(7)—散水水滴飛翔中の温度低下量の推定—
野口守, 小林等(鉄道建設・運輸施設整備支援機構青森新幹線建設局), 飯倉茂弘○(鉄道総合技術研究所防災技術研究部), 河島克久, 伊豫部勉(新潟大学災害・復興科学研究所), 藤井俊茂(鉄道総合技術研究所防災技術研究部)
- P3-40 新幹線台車着雪量予測のための雪の舞い上がり試験
鎌田慈○, 栗原靖, 高橋大介, 飯倉茂弘(公益財団法人鉄道総合技術研究所), 根本征樹(独立行政法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)

建物と雪

- P3-41 単純形状をした建築部材への着雪—平板部材の吹雪風洞着雪実験—
大塚清敏○, 田畑侑一(株式会社大林組技術研究所), 千葉隆弘(北海道工業大学), 佐藤研吾(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 苔米地司(北海道工業大学), 望月重人, 佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- P3-42 福井県における木造建物の耐雪性 (その3) —2011年寒候期の雪荷重—
前田博司(福井工業大学)
- P3-43 外断熱改修された土壁の温熱性能の測定
田中真央○, 林基哉(宮城学院女子大学大学院人文科学研究科)